


ivms-4500、ivms-4500 liteはスマートフォン・タブレットにて、カメラやレコーダーを操作するアプリです。
OSがAndroidの場合はivms-4500、iOSの場合はiVMS4500 liteのアプリを起動させてください。
このアプリそのものは無料でご使用いただけますが、別途パケット通信料がかかる場合がございます。

ライブビューの基本的な操作・画面の見方

監視カメラで撮影されているリアルタイムの映像は「ライブビュー」より確認することができます。

・ライブビューの表示方法











1. 画面左上の  をタップし、メニューを表示させます。
2. 「ライブビュー」をタップし、ライブビュー画面を表示させます。

・ライブビュー画面の見方



操作パネル(※灰色の部分を左右にスワイプすると、アイコンが切り替わります)



・操作パネルの一覧

-  静止画の保存
-  動画の保存
-  PTZ 操作 (PTZ カメラのみ)
-  表示映像の品質設定
-  全てのライブ表示の停止
-  音声再生機能をON/OFF
-  マイクのON/OFF
-  アラーム出力 (接点出力) の操作
-  デジタルズーム機能
-  360°カメラ ※ご提供機種では対応しておりません

液晶に表示される画面上でアイコンをタップ(軽くタッチ)したり、スワイプ(画面を指で軽く押して、一定方向へすーっと掃くように動かす)したりすることで操作します。

PTZカメラの操作

PTZ機能のついたカメラは、レンズを上下左右に動かしたり、ズーム調整ができます。

1. ライブビュー画面より、操作したいカメラのカメラ画像をタップします。(選択されたカメラは黄色の枠に囲まれます)
2. 操作パネルの  をタップします。PTZ操作ができるようになります。
3. PTZ操作を終了する場合は、 を再度タップします。






・ライブビュー - PTZ操作画面



「レンズを上下左右に動かす」
指を画面で押して、一定方向へ
“すーと”と掃くように動かします。
画面の端まで指が到達すると
矢印が表示されますので、数秒、
指をそのままにしてください。

「ズーム調整」
指の間を広げるように
何度か動かします。逆に
狭めるように動かすと広
角になります。

・操作パネルの一覧

-  自動回転のON/OFF
-  ズーム操作
-  フォーカス(ピント)の調整
-  アイリス(絞り)の調整
-  プリセットポジションの設定、削除、呼び出し

・ライブビュー - PTZ - プリセット操作画面



・プリセット機能とは

プリセット機能は、PTZによるレンズの方向、ズーム倍率、フォーカスなどの設定を記録し、必要なときに記録した設定を呼び出すことができます。

プリセット設定

1. PTZを使い、方向、ズームなどを合わせる。
2. 「プリセット番号」を決め、数字を決めた番号に変える。
3. 「セット」のボタンをタップする。

プリセット呼び出し

1. 呼びだしたい「プリセット番号」に数字を変更する。
2. 「コール」のボタンをタップする。

※カメラ機種によって、回転できる角度、ズーム倍率、レンズの移動速度などに違いがございます。

リモート再生の基本的な操作・画面の見方

撮影した映像は、「リモート再生」より確認することができます。

・リモート再生の設定方法

1. 画面左上の をタップし、メニューを表示させます。
2. 「リモート再生」をタップし、リモート再生画面を表示させます。
3. 画面右上の をタップし、カメラリスト画面を表示させます。
4. 再生したい時間帯の「開始時間」と「完了時間」を設定します。
5. 「Hongzhou,China」の下側にある文字をタップし、カメラ一覧画面を表示させます。
6. 再生したいカメラを選択し、「再生開始」ボタンをタップします。
7. リモート再生画面より、再生させたいカメラを選択します。

・ライブビュー画面の見方

リモート再生画面の解説図。画面は赤いヘッダー「リモート再生」で始まり、左側にメニュー欄、右側にカメラリストの表示があります。中央には4つのカメラ映像が並べられています。黄色い枠で囲まれたカメラ映像は「選択されているカメラ」を示し、その下部には「日付・時間」が表示されています。さらに下部には「カメラ名称」が表示され、その下にはタイムラインがあり、青い部分が再生範囲を示しています。タイムラインの下部には操作パネルがあり、カメラアイコン、切り出しアイコン、一時停止/再生アイコン、再生速度変更アイコン、全ての映像再生を停止するアイコン、音声再生機能ON/OFFアイコン、表示映像の品質設定アイコン、デジタルズーム機能アイコンが並んでいます。青い矢印と手のアイコンはタイムラインの操作を示しています。

メニュー欄

カメラリストの表示

選択されているカメラ
(※黄色の枠)

日付・時間

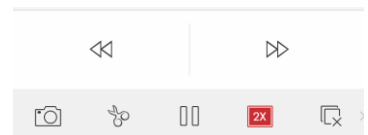
カメラ名称

選択されているカメラのタイムライン
(※青い部分を左右にスワイプさせ、中心に持ってきた時間が画面に表示されます)

操作パネル(※灰色の部分を左右にスワイプすると、アイコンが切り替わります)

・操作パネルの一覧

- 静止画のキャプチャ
- 動画の切り出しキャプチャ
- 一時停止/再生
- 再生速度の変更
- 全ての映像再生を停止します。
- 音声再生機能をON/OFF
- 表示映像の品質設定
- デジタルズーム機能





※再生速度は1/16～16倍速に変更できます。
◀◀ のボタンは巻き戻しではなく、速度を1/2にするボタンです。巻き戻しの代わりに、タイムラインをスワイプすることで、再生時間を設定してください。

デジタルズーム

画像を引き伸ばす形で、細部を拡大するズームです。PTZ機能の有無に関わらず、ご使用できます。
ライブビュー、リモート再生のどちらでも、デジタルズームに対応しています。

・デジタルズーム操作画面

1. 操作パネルをスワイプし、 をタップします。
2. デジタルズーム操作を終了する場合は、 を再度タップします。

「ズーム調整」
指の間を広げるように
何度か動かします。逆に
狭めるように動かすと広
角になります。



※一定以上拡大すると画像が荒くなりますのでご注意ください。





キャプチャ(静止画・動画保存)

ライブビューの映像を静止画 (スナップショット)、動画 (クリップ)として、保存することができます。



・ライブビュー中のキャプチャ方法

- ・ライブビュー中、操作パネルの  をタップすると、静止画がキャプチャされます。
- ・ライブビュー中、操作パネルの  をタップすると、ボタンが赤くなり、動画のキャプチャが開始されます。
もう一度、同じボタンをタップするとキャプチャが終了し、ボタンの色が戻ります。
ボタンが赤くなっていた期間分の映像が保存されます。

・リモート再生中のキャプチャ方法

- ・リモート再生中、操作パネルの  をタップすると、静止画がキャプチャされます。
- ・ライブビュー中、操作パネルの  をタップすると、ボタンが赤くなり、動画のキャプチャが開始されます。
もう一度、同じボタンをタップするとキャプチャが終了し、ボタンの色が戻ります。
ボタンが赤くなっていた期間分の映像が保存されます。

・キャプチャされた静止画や動画の見方

1. 画面左上の  をタップし、メニューを表示させます。
2. 「画像とビデオ管理」をタップします。
3. キャプチャ操作をした日付にキャプチャされた静止画や動画があり、タップすることで閲覧できます。
※削除や別のデバイスへ共有する際は、画面右上の  をタップしてください。

